

## 開校準備通信

第1号

2023.10

編集・発行  
朝日町教育委員会  
義務教育学校創設準備室

9年間の義務教育課程を一つにした新しい学校をつくります

町は昨年11月、町内3小学校と朝日中学校を統合し、9年間の義務教育課程を一つにする「義務教育学校」を創設する方針(朝日町立小中学校のあり方に関する基本方針、以下「基本方針」といいます)を固めました。今年6月には事務局組織として町教育委員会に「義務教育学校創設準備室」を、各種検討組織として「同準備委員会」をそれぞれ設置。令和10年4月の開校に向け、本格的な準備に着手しています。

このおたよりは、準備委員会で話し合われた内容や、準備の進捗状況についてお知らせするもので、今後随時発行いたします。

## 第1回 義務教育学校 創設準備委員会

◆日時 令和5年6月22日(木)  
午後7時00分～

◆場所 創遊館ワークルーム3・4

- ◆内容 (1)委嘱状の交付(※)  
町内3地区の区長会長、各学校長、学校運営協議会の皆さんを中心に委嘱させていただきました。  
(※牧野委員は10/1付)
- (2)委員長・副委員長の選出  
委員長に長岡宏明委員、副委員長に西澤亜希子委員を選出
- (3)事務局説明  
これまでの経過と今後の進め方

### 【基本方針の概要】

1. 小中学校を統合した、義務教育9年間を一つの学校とする「施設一体型義務教育学校」を創設する。
2. 場所は朝日中の用地を軸に検討する。
3. 開校(予定)は令和10年4月とする。

【令和5年度委員】

(敬称略)

	氏名	役職等
委員長	長岡 宏明	西五百川小 PTA 会長
副委員長	西澤亜希子	朝日中学校運営協議会委員
委員	安藤 一夫	中部地区区長会長
委員	長岡 茂	西部地区区長会長
委員	小林 卓	北部地区区長会長
委員	秋場 一憲	宮宿小校長
委員	清野 雅紀	西五百川小校長
委員	渋谷 常浩	大谷小校長
委員	横井 真人	朝日中校長
委員	大井 恵子	社会福祉法人あさひ会理事長
委員	白田 薫	大谷小 PTA 副会長
委員	成原 誠	朝日中 PTA 会長
委員	鈴木 朋子	宮宿小母親委員長
委員	鈴木 聡	宮宿小学校運営協議会委員
委員	牧野 曜	西五百川小 PTA
委員	鈴木 直幸	大谷小学校運営協議会委員
委員	佐竹 翼	あさひ保育園保護者会長
委員	阿部 優子	あさひ保育園保護者会

【外部専門員】

	氏名	役職等
	野口 徹	山形大学地域教育文化学部教授
	佐藤 恒平	朝日中スキマクラス 2.5 組主宰者

## 第2回 義務教育学校 創設準備委員会

- ◆日時 令和5年7月27日(木)  
午後2時45分～
- ◆場所 創遊館ホール
- ◆内容 講演会(学習会)



最上広域市町村圏事務組合教育研究センター所長で、元新庄市立明倫学園校長の高橋研氏(=写真)が「義務教育学校における児童・生徒の学びの実際」という演題で講演。開校から2年間、明倫学園の校長を務めた立場から、小中学校と義務教育学校の違いや、子どもたち、先生方の日々の姿、さらには義務教育学校の良さなどについて解説しました。

## 第3回 義務教育学校 創設準備委員会



- ◆日時 令和5年9月7日(木)  
午後7時00分～
- ◆場所 創遊館ワークルーム3・4
- ◆内容 (1)視察報告
  - ・新庄市立明倫学園(義務教育学校)
  - ・山辺町立山辺中、山形市立南沼原小
  - ・北海道安平町立早来学園(義務教育学校)(2)進捗状況の報告
  - ・整備基本計画策定支援業務
  - ・基本構想素案 ほか(3)意見交換会

### -----意見交換会より-----

・(最近建設された学校の)視察報告を聞いて、今までとは別の感覚で考えなければならないと思った。デジタル化、安全性等、時代に合ったモノにしていかなければならない。

・今の中学生(子どもたち)にも「どんな学校を創りたいか」を聞いてほしい。「私たちに関係ないこと」ではなく、当事者意識をもったり、将来の保護者として関わりをもった際に意見が反映されていたりすると、とてもいいのではないかな。ワクワク感があるといい。

・現在、どのくらいの町民が義務教育学校のことを理解しているか？情報発信を大切にするとともに、いかに意見等を取り込むかが重要だ。

・あと5年という期間に縛られてほしくない。せっかく創るなら、中途半端ではないものを！

・多くの人が利用するには、朝日中は不便な場所と思う。(前田沢側の)通学路は暗い、狭い、という印象。

・将来的に放課後児童クラブは必ず学校の近くに移してほしい。

・施設は先生方が使いやすいことも大事であり、先生方の意見もたくさん取り入れてほしい。

・先生方の働きやすさも大切だ。「(他校と異なる教育課程になることに負担を感じ)朝日町の義務教育学校に異動したくない」という状況にならないようにしなければならない。

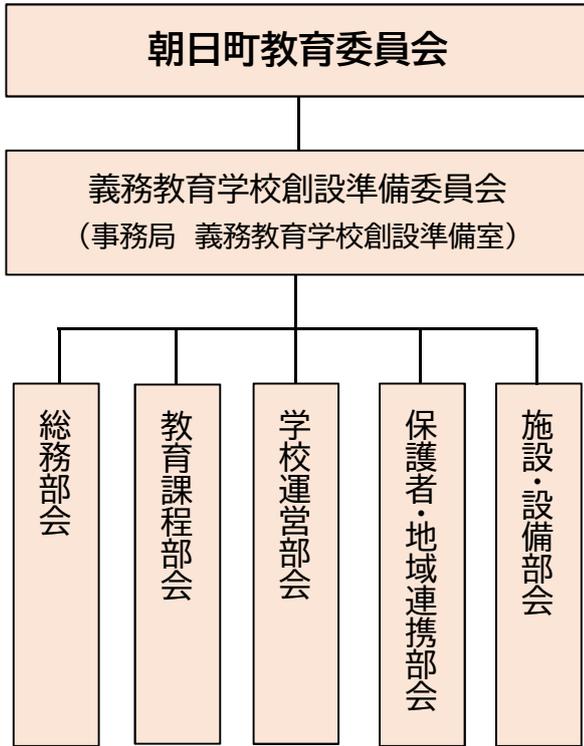
・現在の地球温暖化・気候変動を考慮すると、児童・生徒にとって安心・安全な環境を整えてほしい。

・夏の暑さ対策。時期によっては徒歩通学がかなり危険。スクールバスは今後ますます重要になる。

・保育園での様々な経験はとても重要。(義務教育9年間だけでなく)保育園の12年間を見通して考える必要がある。

・子ども中心の学校にしてほしい。学校行事や地域行事に関して、既存のものを残すことも大切だが、必ずしも古いものにこだわる必要はないと感じる。新しい学校として大事なことを重視してほしい。

## 義務教育学校創設に向けた組織図(案・令和5年10月現在)



※各専門部会の立ち上げは令和6年度。名称や数、役割については暫定的なもので、あくまで現在検討中の内容です。

### ◆各部会等の役割(案)

#### 【準備委員会】

組織体制整備、各種計画(建設場所含む)の策定、予算、進捗管理、広報、情報発信 など

#### 【総務部会】

校名、校歌、校章、制服、運動着、かばん、開校式、閉校式 など

#### 【教育課程部会】

教育目標、運営方針、教育課程、校務分掌、日課表、時間割、学校行事 など

#### 【学校運営部会】

児童会、生徒会組織、交流学习、登下校(スクールバス)、給食、遠足、修学旅行 など

#### 【保護者・地域連携部会】

PTA、後援会組織、スポ少、部活動(地域移行)、学校運営協議会、地域学習 など

#### 【施設・設備部会】

校舎、グラウンド、外構、駐車場、スクールバス車庫、アクセス道路、備品 など

## 開校までのスケジュール(令和5年10月現在)

(年度)

業務内容		5	6	7	8	9	10
施設関連	基本構想の策定						開校 予定
	建設場所の調査・確定						
	(必要に応じて)用地の取得						
	基本設計・実施設計						
	工事(造成・建物・外構)						
施設以外	各専門部会における検討						

- ◆基本構想…基本方針に基づき、今後作る学校のあるべき姿を描くもの。学校のコンセプトや教育課程の特色、建設場所、建物および学級の規模、概算事業費、整備スケジュールなど。
- ◆基本設計…基本構想で提示された事項を整理し、建物の構造や配置、基本的なレイアウト、備えるべき機能や設備、デザイン等をまとめるもの。施設完成時の姿が見えてくるのはこの段階となります。
- ◆実施設計…基本設計に基づき、詳細な工事費の積算を行うもの。最終的なレイアウトの調整や工事に必要な材料等の選定も行い、工事を発注するための設計書としてまとめます。

## 朝日中周辺に施設をどう整備できるか、調査・検討中です



今年度策定する基本構想には、学校の建設場所も盛り込みます。場所については、昨年定めた基本方針で「朝日中学校の学校用地を軸に検討する」としていることから、現在、外部業者の協力の下、朝日中学校および近隣地の測量・調査を行っています。

ご承知の通り、朝日中学校は敷地全体が階段状の傾斜地になっているほか、国道からのアクセス道路も狭く、工事車両の通行に十分な広さとは言えない状況です。調査は、こうした条件や法規制等を確認しながら、どの場所に、どのように施設を配置すべきかを検討するためのもの。今後5パターン程度提案いただき、各案の概算事業費や整備スケジュールも算出。その結果を踏まえながら、3月までに建設場所を決める予定です。

### Q.朝日中用地を軸に検討 なぜ？

「あさひまち未来の学校検討委員会」による町民アンケート(R4.1)では、児童生徒の減少による学びへの影響を危惧する声が多数寄せられました。町が開校時期を令和10年4月としたのは、児童生徒の皆さんに、新しい教育環境を早期に提供するため。開校時期が遅れると、新しい学校で学ぶチャンスを失う子どもが増えてしまいます。「できるだけ早く学校を開校し、現在小学生の子どもたちにもできるだけ多く、新しい学校で学んでもらいたい。そして、より多くの人との関わり合いの中で、充実した学校生活を送ってもらいたい」というのが町の願いです。このことから、場所は早期に事業に着手できる町有地を優先し、広い土地を確保できる朝日中が最適と判断しました。

また、今回整備する義務教育学校は町唯一の学校で、町の教育を担う拠点となります。その点で、朝日中学校は、創立以来46年間、町内の全中学生が通い、「朝日は一つ」という想いが培われてきた場所であることから、朝日中の敷地が適地と考えます。

### Q&A集を作成しました

義務教育学校に関する一般的な事項や、当町の現時点の検討内容等をホームページ内にQ&A集としてまとめました。(右の



QRコードからもアクセスできます)  
なお、本内容にない疑問点や義務教育学校に関するご意見もお受けしています。どんな内容でも構いません。下記アドレスか、ホームページ内の問合せフォームからお寄せください。

### 出張説明会に伺います

準備室では、今後の基本構想策定に向け、今後、各種サークル、地域、子ども会の集まり、事業所などにお伺いし、学校づくりの説明や懇談をさせていただきたいと考えています。

グループはおおむね5人以上とし、公私は問いません。また、開催日や時間につきましても、土日や夜間も対応いたします。

ご希望がありましたら、下記までご連絡をお願いいたします。

申込み  
問合せ

朝日町教育委員会 義務教育学校創設準備室  
☎67-3302 / junbi@town.asahi.yamagata.jp

朝日町義務教育学校

検索